

平成 29 年度「飼料用米多収日本一」の応募状況について

飼料用米については、「食料・農業・農村基本計画」（平成 27 年 3 月閣議決定）に定める生産努力目標の確実な達成及び「日本再興戦略」改訂 2015」（平成 27 年 6 月閣議決定）に定める、10 年後に担い手の 60kg 当たりの生産コストを 5 割程度低減させるという KPI の実現に向け、生産性を向上させるための取組が重要です。

これらの目標の実現に向けて、飼料用米生産農家の生産にかかる技術水準の向上を図るため、昨年度、「飼料用米多収日本一」を農林水産省と共催し、生産技術の面から先進的で他の模範となる経営体を表彰し、その成果を広く紹介しました。

今年度についても参加農家等を募集し、その応募状況を取りまとめました。

参加申込みの取りまとめ結果について

コンテストの応募期間については、平成 29 年 5 月 1 日から 6 月 30 日の約 2 ヶ月間で、全国で昨年を上回る 464 件の参加申込みがありました。

今後は、29 年産の確定収量を踏まえ、審査委員会において各褒賞の受賞者を決定し、平成 30 年 3 月 9 日に東京大学・弥生講堂（一条ホール）で表彰式を開催する予定です。

各ブロック事務局	参加申込件数
北海道	16
東北	131
関東	89
北陸	77
東海	40
近畿	15
中国四国	52
九州	44
沖縄	0
全国合計	464

<今後の予定>

- 2018 年（平成 30 年）1 月 飼料用米の確定収量の取りまとめ
- 2018 年（平成 30 年）2 月 審査委員会の開催
- 2018 年（平成 30 年）3 月 表彰式の開催

（お問合せ）

一般社団法人日本飼料用米振興協会 (<http://www.j-fra.or.jp/>)

担当者：若狭（理事・事務局長）

TEL：070-3522-3151

FAX：03-3373-8119

E-mail：postmaster@j-fra.or.jp